

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立花保小学校 校長 土生津 静

1 学校教育目標

- 心豊かで思いやりのある子ども ○自ら進んで考え、工夫する子ども
○健康でねばり強い子ども ○たがいに協力し、進んで実行する子ども

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- 幅広く読書に親しみ、様々な知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることができる力を育てる。
○様々な活動や学習を通して、読書に興味をもち、日常的に読書に親しむ態度を養う。
○探究的な学習の目的に応じて、主体的に必要な情報を幅広く収集し、選択し、課題を解決する能力を育てる。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 10,695 冊(蔵書基準冊数 10,212 冊) / 蔵書率 105%(前年度末 107%)									
	② 新規購入図書 544 冊 / 廃棄図書 1082 冊 / 増減冊数 -538 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2%	1%	6%	8%	12%	5%	4%	8%	4%	50%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：8:30～16:30 (前年度からの変更 あり・なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 34.9 冊 (前年度末：36.1 冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 50% (前年度末：60.5%)									

(令和5年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 冊 (蔵書基準冊数 冊) / 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 / 廃棄図書 冊 / 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間： (前年度からの変更 あり・なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊 (前年度末： 冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 % (前年度末： %)									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①易しい読み物に興味をもち、楽しんで読書をしたり、読み語りを聞いたりする態度を育てる。 ②学校図書館の利用方法を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
今年度の成果目標	達成基準	
①学校図書館を利用し、本を借りて読書することができる。	①90%以上の児童が月間10冊以上の本を読み、読書記録を記入する。 (担任や学校図書館支援員の読み語りも含む。)	
②担任や学校図書館支援員の読み語りを楽しんで聞けることができる。	②各クラス月3回以上、学校図書館を利用した読書、読み語り等の授業を行う。	
③学校図書館オリエンテーションを通して、学校図書館の利用方法を知ることができる。	③学校図書館支援員による学校図書館オリエンテーションを全学級実施する。	
目標達成状況		
①		
②		
③		
第2学年	①いろいろな読み物に興味をもち、知りたいこと、読んでみたい内容から本を選び、楽しんで読書をしたり、読み語りを聞いたりする態度を育てる。 ②学校図書館の利用方法を確実にし、きまりを守って利用する態度を育てる。	

今年度の成果目標		達成基準	
①自分の興味のある本を選んで、読書をすることができる。 ②担任や学校図書館支援員の読み語りを楽しんで聞けることができる。 ③学校図書館オリエンテーションを通して、学校図書館の利用方法を確かめ、きまりを守って利用することができる。		①90%以上の児童が月間10冊以上の本を読み、読書記録を記入する。 (担任や学校図書館支援員の読み語りも含む。) ②各クラス月3回以上、学校図書館を利用した読書、読み語り等の授業を行う。 ③学校図書館支援員による学校図書館オリエンテーションを全学級実施する。	
目標達成状況			
① ② ③			
第3学年		①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする態度を育てる。 ②進んで学校図書館を利用する態度を養い、課題解決に向けて、資料や情報を集めて活用できるようにする。	
今年度の成果目標		達成基準	
①自分の興味のある本だけでなく、学習に関連する本についても読書することができる。 ②事典や図鑑などから情報を得て、わかったことなどをまとめることができる。 ③学校図書館オリエンテーションを通して、本のグループ分けや配置について理解する。また、課題解決に必要な本などを選んで読書することができる。		①80%以上の児童が月間200ページ以上本を読み、読書記録を記入する。 ②各クラス月1回以上、読書や調べ学習などの授業を学校図書館や図書館資料を活用して行う。 ③学校図書館支援員による学校図書館オリエンテーションを全学級実施する。	
目標達成状況			
① ② ③			
第4学年		①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする態度を育てる。 ②進んで学校図書館を利用する態度を養い、課題解決に向けて、多様な資料や情報を集めて活用できるようにする。	
今年度の成果目標		達成基準	
①自分の興味のある本だけでなく、学習に関連する本についても読書することができる。 ②事典や図鑑などから情報を得て、わかったことなどをまとめて説明することができる。 ③学校図書館オリエンテーションを通して、本のグループ分けやラベルの見方、配置について理解する。また、課題解決に必要な本などを選んで読書することができる。		①75%以上の児童が月間200ページ以上本を読み、読書記録を記入する。 ②各クラス月1回以上、読書や調べ学習などの授業を学校図書館や図書館資料を活用して行う。 ③学校図書館支援員による学校図書館オリエンテーションを全学級実施する。	
目標達成状況			
① ② ③			
第5学年		①適切な読み物を選び、読書を通して自分の考えを広げようとする態度を育てる。 ②進んで学校図書館を利用する態度を養い、目的に応じて、計画的に資料や情報を集めて、適切に活用できるようにする。	
今年度の成果目標		達成基準	

<p>①興味のある事柄について、適切な本や新聞などを選び、読書することができる。</p> <p>②複数の本や新聞などから情報を得て、わかったことなどをまとめて説明することができる。</p> <p>③学校図書館オリエンテーションを通して、日本十進分類法について理解する。また、請求記号を手がかりにして、目的に応じて、必要な本などを選んで読書することができる。</p>	<p>①70%以上の児童が月間300ページ以上本を読み、読書記録を記入する。</p> <p>②各クラス月1回以上、読書や調べ学習などの授業を学校図書館や図書館資料を活用して行う。調べる学習コンクールに全児童が参加する。</p> <p>③学校図書館支援員による学校図書館オリエンテーションを全学級実施する。</p>
--	--

目標達成状況	
① ② ③	

第6学年	<p>①適切な読み物を選び、読書を通して自分の考えを広げようとする態度を育てる。</p> <p>②進んで学校図書館を利用する態度を養い、目的に応じて、計画的に資料や情報を集めて、適切に活用できるようにする。</p>
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
<p>①興味のある事柄について、適切な本や新聞などを選び、読書することができる。</p> <p>②複数の本や新聞などから情報を得て、わかったことなどをまとめて説明することができる。</p> <p>③学校図書館オリエンテーションを通して、日本十進分類法について理解する。また、請求記号を手がかりにして、目的に応じて、必要な本などを選んで読書することができる。</p>	<p>①70%以上の児童が月間400ページ以上本を読み、読書記録を記入する。</p> <p>②各クラス月1回以上、読書や調べ学習などの授業を学校図書館や図書館資料を活用して行う。調べる学習コンクールに全児童が参加する。</p> <p>③学校図書館支援員による学校図書館オリエンテーションを全学級実施する。</p>

目標達成状況	
① ② ③	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針	成果・効果
<p>【蔵書・配架等に関すること】</p> <p>・展示や掲示の仕方を工夫できるようにするために、書架にゆとりをもたせる。そのために準備室に保管している図書資料を貸出などに活用できるよう、蔵書点検や書架整理、PCデータ処理など資料の把握に取り組む。</p>	
<p>【学校図書館支援員との連携・協働】</p> <p>・低、中、高学年向けの図書館利用案内を作成し、それを活用して、全学年に学校図書館オリエンテーションを実施する。</p> <p>・調べ学習等では、ICT機器と併せて図書資料を活用できるように、必要な図書資料の収集を10日前までに依頼する。</p>	
<p>【その他】</p> <p>・区立図書館への団体貸出申請を利用して、調べ学習等で児童一人一人に図書資料が十分に行き渡るようにする。</p>	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）